

1 . 概況

< 事業環境 >

当中間期における当社グループを取り巻く事業環境は、期初にはイラク情勢の緊迫化や、SARSの影響などはあったものの、世界的な株式市況の好転に伴い、期半ばからは北米、アジアなどでIT投資全般に緩やかな回復傾向が見られてきました。また、高性能・軽量化・低価格を実現するテクノロジーの進歩がデジタルカメラ、DVD、カメラ付き携帯電話などのデジタル機器への個人消費を喚起しており、これに伴いネットワークの基盤インフラへの需要も回復の兆しを見せております。一方、ハードウェアのみならずソフトウェア・サービスも競争がグローバル化するなかで価格競争は厳しさを増してきておりますが、第2四半期からは景況に一定の底入れ感が感じられる状況となりました。

ブロードバンド対応のネットワークインフラの普及とこれらに繋がるデジタル機器の需要の相乗効果が始まろうとしており、いつでもどこでもネットワークを通じてコンピュータを利用できるユビキタス社会への歩みが確実なものとなろうとしています。

このような状況のもと当社グループの中間期及び第2四半期の業績は以下のとおりです。

< 中間期の概況 >

	2003年度 中間期 (2003年4月1日～ 2003年9月30日)	2002年度 中間期 (2002年4月1日～ 2002年9月30日)	前年同 期 比	
	億円	億円	億円	増減率 %
売 上 高	21,419	21,503	▲ 84	▲ 0.4
営 業 利 益	▲ 179	▲ 232	52	-
経 常 利 益	▲ 677	▲ 654	▲ 22	-
当 期 純 利 益	▲ 585	▲ 1,474	888	-

注) 各利益のマイナス(▲)表示は損失であります。

< 第2四半期の概況 >

	2003年度 第2四半期 (2003年7月1日～ 2003年9月30日)	2002年度 第2四半期 (2002年7月1日～ 2002年9月30日)	前年同 期 比	
	億円	億円	億円	増減率 %
売 上 高	12,031	11,673	358	3.1
営 業 利 益	198	57	141	3.4倍
経 常 利 益	▲ 126	▲ 142	16	-
当 期 純 利 益	▲ 187	▲ 910	722	-

注) 各利益のマイナス(▲)表示は損失であります。